

葉山町立南郷中学校

研究テーマ：南郷中学校における総合的な学習の時間の創造

～小中九年間の系統性をふまえて～

1、実践の目的

(1) 主題設定理由と目的

南郷中学校は、長年、教科授業研究を中心に校内研究を行ってきた。特に、昨年度までの3年間は学びづくり研究授業に携わり、主題についての研究成果はある程度出すことができた。今後も指導と評価の一体化をふまえた授業研究は継続すべきであるが、令和7年度から実施される葉山町立小中一貫教育に向けて、総合的な学習の時間の系統的なカリキュラム編成も必要になってくる。また、令和4年度から「はやま科(仮)」の内容検討が葉山町で始まる。平和学習、FGC活動、キャリア教育など、生徒の興味関心に基づく探究活動の構築のため、教科・学年横断的な研究に取り組みたいと考える。

(2) 令和4年度全国学力・学習状況調査分析

- 当日の調査の振り返りを除いた69項目中、51項目において南郷中学校のデータは上回る結果であった。全国のデータより±5%の差違のある項目が全部で24項目、上回った方で抽出されたものが20項目、下回った方で抽出されたものが4項目であった。
- 学び合い学習や学習内容についての質問項目は、コロナ禍の中でも学び合い学習を継続したこと、国語科での意見文発表を中心とした言語活動によって打ち出した結果だと考える。

- また問題視される生徒像としては、冒険することを嫌がり、自己決定することが少し苦手、睡眠時間は不足気味、学校が終わってからはかなり忙しく余裕はない。塾、習い事、部活動、友達と遊ぶこともかなり盛ん。放課後の学習は、塾等に頼り、自己の振り返りで必要な学習計画を立てて取り組めば更にグレードアップが望める。

2、実践の内容

(1) 校内研究の体制

研究推進委員会

○研究テーマ、研究協議の方法、指導案等の決定

○全体推進、研究の方針、年間計画

○教科部会 ○研究協議会

○次年度の方向性 他

校内研究会

○公開授業研究・研究協議

○講演会による研修

○研究のまとめ、反省 他



学年会

○指導案の検討 他

教科部会

○重点目標の設定

○授業研究(指導案検討などを含む)

○成果と課題 等

(2) 取組の内容

6/14 第1回校内研究会

第3学年 進路学習

「平和学習」

広島平和公園について

6/29 南郷中・長柄小合同研修会

両校校長：小中一貫が今なぜ
必要か

子どもの学びを創る「総合的な学
習の時間」を実践するために

講師：小田部英仁先生

7/8 生徒理解に関する研究会

自傷行為やグレーゾーンの生徒と
の関わりなどについて

講師：子ども医療センター児童思
春期精神科 SW 堀内 亮先生

10/3 第2回校内研究会

第2学年 進路学習

「職場体験学習」

11/17 インクルーシブ教育についての講
演会

講師：伊藤大郎先生

長柄小の講演会に参加

1/13 南郷中・長柄小合同生徒理解研修会

講師：芳川玲子先生

1/31 第3回校内研究会

第1学年 進路学習

「はやまエシカルアクション」



3、実践の成果

(1) 子どもや教師の変容

総合的な学習の時間の在るべき姿につい
て、見つめ直す良い機会となった。探究課題
の設定や時間数の確保といった課題も多い
が、本来あるべき姿を見直そうと働きかけ
たことが大きな成果としてあげられた。今
年度取り組んだことを受けて、次年度以降
も引き続き、総合的な学習の時間のあり方
について考えていきたい。

また、生徒に関する具体的な事例を取り
上げることで、教員にとって貴重な生徒理
解の場となっている。「支援の在り方」や「そ
れぞれの学校で取り組んでいる内容」、「抱
えている課題」を共有することで、それぞ
れの考え方の違いや今後の課題等を見つめ
直す機会として有効活用できた。

4、今後の展開

(1) 今後の研究の方向性

今年度は総合的な学習の時間のあり方を、
根本から考え直すスタートの年になったと
感じている。今年度の実践の成果と課題を
踏まえて、来年度も総合的な学習の時間
の校内研究を継続していく。

小中連携の動きも今年度から徐々に道筋
が見えてきており、来年度からさらに活発
になっていこうとしているなか、総合的な
学習の時間の研究テーマを小学校と連携し、
小中9年間の系統的な学びのカリキュラム
を構築していきたい。

(2) 課題解決へ向けて

今年度は総合的な学習の時間のあるべき
姿を学ぶことができたが、本格的な実践に
より成果を出すには、生徒の探究課題設定
や時間数の確保など、さまざまな課題があ
る。今後は、探究課題設定へ向けてのより効
果的な授業の研究を継続していきたい。時
間数についても、今までの実績を見直し、効
率的で効果的な授業計画を考えていきたい。